

盛岡市都市計画マスタープラン

盛岡のまちづくり

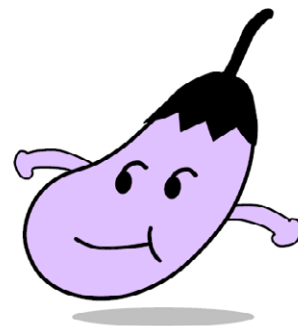
まちづくりのキャッチフレーズ

みどり，にぎわい，なつかしさ

私のまち盛岡をみがこう！

「みどり」は周辺の山々や白鳥の飛来，鮭の遡上する河川などの自然を，
「にぎわい」は県都としての活力を，
「なつかしさ」はいつの時代にも記憶の残るまちを表し，
そして「私のまち盛岡をみがこう！」に一人ひとりが手を取り合って
まちづくりを進める気持ちを込めています。

ボクは あのなっす君！
ボクといっしょに
盛岡のまちづくりを
見てみよう！



盛岡市都市計画マスタープランの概要

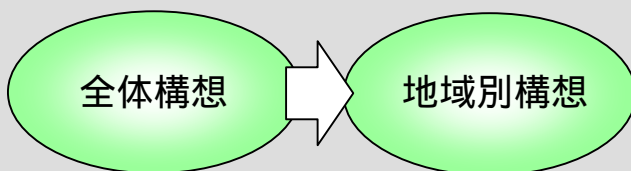
盛岡市

【都市計画マスタープラン】ってなんだろう？

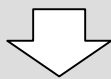
都市計画マスタープランは、市が定める都市計画、たとえば用途地域や道路、公園などを決めるときの基本的な方針となるものです。

市全体のまちづくりの方針を示す「全体構想」と、その全体構想を受けながら地域の特徴を生かしたまちづくりの方針を示す「地域別構想」から構成されています。

【都市計画マスタープランの構成】



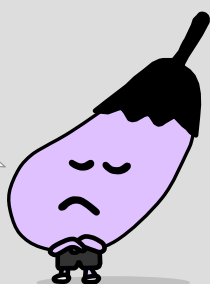
地域別構想は都市計画マスタープランの特徴のひとつです。



地域別構想は市街化区域を中心に、次の15の地域で策定しています。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 中心地域 | 9. 盛南地域 |
| 2. 上田地域 | 10. 見前・永井地域 |
| 3. 松園地域 | 11. 乙部地域 |
| 4. 山岸・加賀野地域 | 12. 飯岡・湯沢地域 |
| 5. 中野地域 | 13. つなぎ地域 |
| 6. 青山地域 | 14. 浜民地域 |
| 7. みたけ・厨川地域 | 15. 好摩地域 |
| 8. 仙北地域 | |

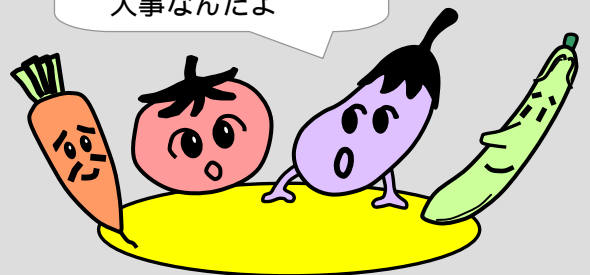
ふむふむ、
なるほど



【都市計画マスタープラン】はどうやって作ったの？

まちづくりには市民の参加が必要です。都市計画マスタープランは、懇話会やアンケート調査、ワークショップの開催など、市民の意見を聞くための様々な取り組みを通じて、平成13年度に作られました。また、まちづくり情報紙『Anonassu』や都市計画課のホームページなどで、情報発信にも努めています。

みんなの意見を
聞いてつくるのが
大事なんだよ



これまでの見直しは？

都市計画マスタープランが作られてから、これまでに中心地域など10の地域で地域別構想の充実を図りました。

さらに、平成18年1月の玉山村との合併を経て、浜民地域と好摩地域でワークショップを開催し、地域別構想にこの2つの地域を加えました。

平成19年度には、まちづくり三法の改正に伴って、郊外での大規模集客施設の立地の規制に関する見直しをしています。

今回の見直しは なんのため？

少子高齢・人口減少社会がやって来たこと、環境や経済などの様子が大きく変わったこと、これにあわせて国や県などの計画も見直しが行なわれています。盛岡市では玉山村との合併も経て、計画の見直しを行ないました。

「全体構想」

まちづくりの基本理念

心を育む，歴史と風格のあるまち盛岡の形成

～市民協働によるまちづくり～

「まちづくりの基本理念」は，これまで培ってきた盛岡らしい文化を守り，育み，開花させることをねらいとしています。そのためには，本市の財産である自然や歴史を次代に継承していくことが大切になると考えます。その上で都市の賑わいや活力を高めていくまちづくり，人や環境にやさしいまちづくりなどを市民協働により行なっていきます。

まちづくりの目標

都市計画マスタープランは，私たちがめざすまちづくりの将来の姿を「まちづくりの目標」として，以下の4つを定めました。

山並みと河川に生まれ， 歴史が息づくまち

周りの山々，川，城下町としての雰囲気大切に，まちづくりに生かしていくんだよ。

賑わいと活力があるまち

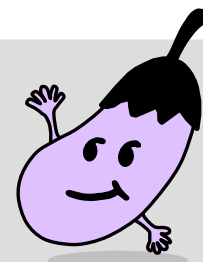
岩手県や周辺の町や村，北東北の中心として，みんなが集まって，にぎやかなまちをつくっていくんだよ。

個性ある都市の芸術 文化が薫るまち

私たちの暮らしをとおして，地域の個性を生かし，誇りに思うような盛岡らしいステキなまちをつくるんだよ。

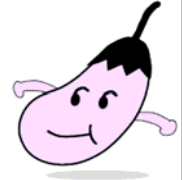
人と環境にやさしい 機能的なまち

次の世代の人たちに，ちゃんとバトンタッチ出来るように，環境にも気を配り，コンパクトで快適なまちをつくるんだよ。



将来都市構造

このような考え方で将来の市街地をつかっていくなだよ！



都市計画マスタープランでは、次の考え方を基本に、土地の利用、市街地のつくり方、都市の構造を支える交通や緑の考え方を「将来都市構造」で示しました。

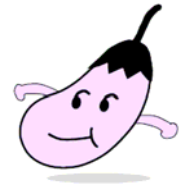
この考え方は時代を超えて引き継がれていくものです。

- ・盛岡の都市交流を支えるために、多様な交通手段の特性を活かした複合的で機能的な交通ネットワークの形成を図ります。
- ・丘陵地や山林、河川、田園や樹園、また緑や公園等によって形成されている、水と緑によるゆとりと潤いのある空間を水と緑のネットワークとして都市構造に位置づけます。

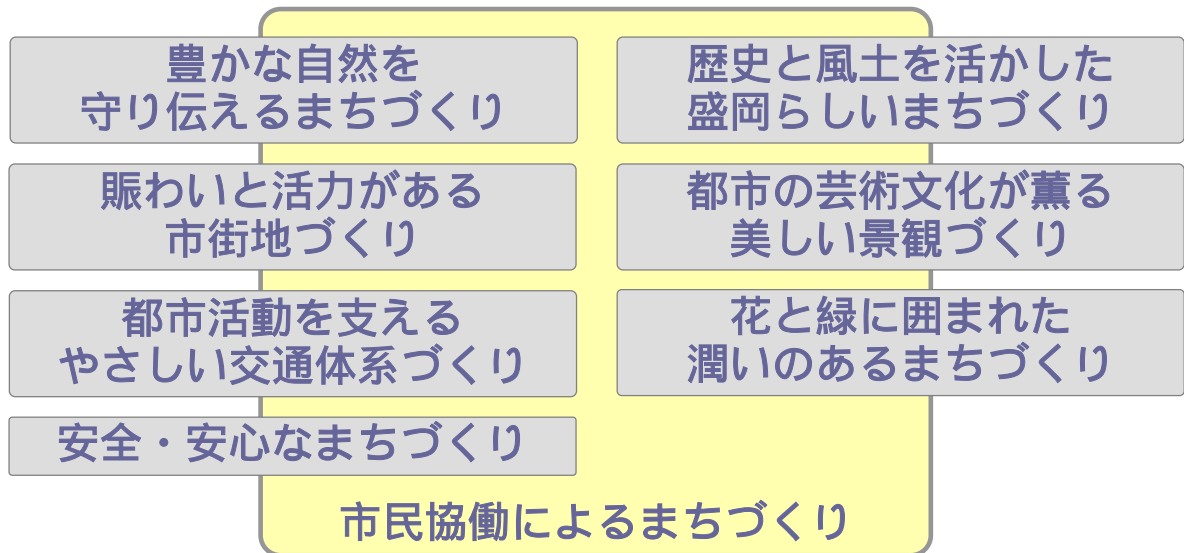


まちづくりの基本方針

盛岡市のまちづくりは、このような考え方で進んでいくなだよ！

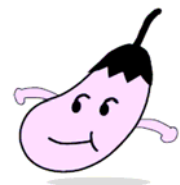


「まちづくりの目標」を実現するための考え方を、「まちづくりの基本方針」として決めました。これらの方針を具現化していくためには、市民協働のまちづくりを進めていく必要があります。



市民協働のまちづくり

ボクといっしょにまちづくりに参加しようよ！



これからのまちづくりは、行政、市民というお互いの立場と役割を踏まえ、それぞれが支えあいながら、まちづくりを進めていく必要があります。

また地域社会では、様々な主体が互いに関わりあいながらコミュニティが形成されています。本計画では、これらの主体が相互に連携を図り、コミュニティを育て、さらに連携を強化しながら、市民協働のまちづくりを進めていくことが大切であると考えます。

第1段階：情報の共有化とまちづくりへの市民参加

第2段階：まちづくりの体制と協働のルールづくり

第3段階：まちづくりの目標設定と検証、さらなる改善へ

市民協働のまちづくりの推進

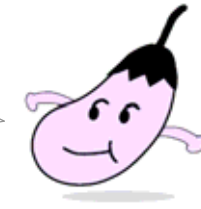
時間がかかってもがんばろうよ！



■地域別構想

地域別構想は、全体構想を受けて、主に市街地における地域の特色あるまちづくりを進めるための基本的な考え方を示します。地域別構想の地域区分は、15の地域としました。

まちづくりの目標と基本方針は地域の人たちと話し合ってきたんだよ！



ワークショップ、アンケート調査等の結果から、地域ごとにまちづくりの方向性をまとめました。まちづくりの目標と基本方針は次のとおりです。

①【好摩地域】

懐かしくも新しい独自の生活文化の薫るまち好摩

- 好摩駅を中心とした商店街地区の利便性の向上と、地場産品の活用によるにぎわいあるまちづくり
- 地域資産を連携し、身近な自然や景観の保全による誇れるまちづくり
- 世代間交流や結のコミュニティによる安心して暮らせるまちづくり



⑮【みたけ・厨川地域】

守ろう緑と景観、交流・協力・活用の輪でつくるまちづくり

- 豊かな自然とみんなで守る景観、安心・安全なまちづくり
- 商・工・住のバランスのとれたまちづくりと交通ネットワークの形成
- 地域の交流・協力でつくる地域連携の輪の形成



⑭【青山地域】

ふるさとの懐かしさが感じられる賑わいのあるまちづくり

- 次の世代につなぎたい快適な住環境づくり
- 活気とふれあいのあるコミュニティづくり
- 安全安心で使いやすい交通施設の充実



⑬【つなぎ地域】

湯・湖(みず)・花・みどり・スポーツ みんなでつなぐ温(あった)かなまち

- 温かい湯のまちの活性化
- みんなにやさしい温かいまち



⑫【盛南地域】

盛岡の新都市にふさわしいゆとりとるおいのある魅力的なまち

- 新たな活力を生み出す新都心づくり
- ゆとりある魅力的なまちづくり
- 緑あふれる周辺環境と調和したうるおいのあるまちづくり

⑪【飯岡・湯沢地域】

広がる田園・交流の輪・活気ある流通業務 みんな元気で楽しく暮らせるまち

- 緑豊かな自然と田園地域の良さを生かしたまちづくり
- 住民が安心して暮らせる便利で快適なまちづくり
- 連携と交流の輪をひろげるみんなのまちづくり



⑩【見前・永井地域】

静けさと活気、癒しと安らぎの中で新しいコミュニティを形成していくまち

- 地域の拠点、賑わいの中心整備による見前・永井地域の活気づくり
- 静けさと安らぎにつつまれた住みよい環境づくり
- 活気と安らぎを支える新しいコミュニティづくり



②【洪民地域】

詩情あふれる自然と詩人・歌人のつどう啄木の故郷

- 啄木の故郷として地域資産を活かした詩歌と観光のまちづくり
- 豊かな自然と地域の特性を活かした人々が集うまちづくり
- 誰にでも優しく、安心して暮らせるまちづくり

③【松園地域】

ふれあいと支え合いのコミュニティある快適なまち

- 子供たちの声が聞こえ高齢者にやさしいまちづくり
- 日常の暮らしが便利で快適な住宅地づくり
- 自然と共生した美しい景観をもつまちづくり



④【上田地域】

歴史、緑、教育、人と街、みんなでつくりたい住みよい上田

- 上田の魅力を活かしたまちづくり
- 知恵と工夫をこらしながら住みよい環境をつくる
- 活動の和を広げ、みんなが一体となってまちをつくる



⑤【山岸・加賀野地域】

みんなでつくりたい！自然に親しみ、人とふれあう、歩いて楽しいまち

- 中津川やみどりの丘に抱かれた美しいまちづくり
- 人にやさしい道づくりと暮らしを支えるまちづくり
- 子どもからお年寄りまでみんなの心が通いあうまちづくり



⑥【中心地域】

都市の趣(おもむき)を大切にしたい元気で心豊かなまちづくり

- 人にやさしく元気なまちづくり
- みんなで気づき、守り育てる盛岡の景観
- さあ始めよう！身近なところのまちづくり



⑦【中野地域】

恵まれた自然を愛する、癒しと福祉の里づくり

- 豊かな自然景観を地域のシンボルとした癒しの里づくり
- 安心安全で快適な生活環境をめざすまちづくり
- 住民のふれあいを大切にする福祉の里づくり



⑧【仙北地域】

仙北気質(かたぎ)の交流・支え合いで高める地域の力 安全・安心の水辺のまち仙北

- 歴史と伝統でつくるまちづくり
- 北上川の水辺と岩手山の景観でつくるまちづくり
- 交流ふれあいによる商店街活性化と安全なまちづくり
- 福祉で安心なまちづくり



⑨【乙部地域】

自然と生活の豊かさが調和したやすらぎの郷

- 自然環境と利便性が調和したまちづくり
- 周辺地域の核となるまちづくり
- コミュニティを育て安心して暮らせるまちづくり



これからも 盛岡のまちを いっしょに つくっていきましょう！

まちづくりの 専門家派遣制度

みなさんがまちづくりを考える際に、専門家に参加してもらい、進め方や様々な情報についてアドバイスをもらえる制度です。

まちづくりのルールを定める制度に「地区計画」があります。皆さんの申し出により、都市計画法の定めに基づいて、都市計画に決定することができます。

地区計画の 申し出制度

地区別 まちづくり

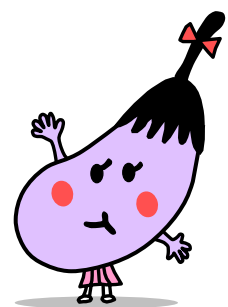
「自分たちの住む地域は自分たちの手で」といった、市民が主体となったまちづくり活動が複数の庁内会等で行われています。市ではそのような活動に参画して、協働のまちづくりを支援しています。

市民の主体的なまちづくりの推進や地域の活性化を図るため、土地所有者等やまちづくり NPO 法人等が、一定の条件を満たした上で、県や市に都市計画の決定や変更を提案できる制度です。提案者が市に提案できるのは、市が決定できる都市計画についてです。

都市計画 提案制度

市では、これからもまちづくりに役立つ色々な制度を考えていきます。

私は あのなす子！
みなさんからの
ご意見・ご連絡
お待ちしております！



盛岡市都市整備部都市計画課

〒020-8530 盛岡市内丸 12 番 2 号
TEL.019-651-4111 内線 3814・3815
FAX.019-622-6211 (代表)
Eメール toshikeikaku@city.morioka.iwate.jp
ホームページ <http://www.city.morioka.iwate.jp>